

バクテロイデス・テタイオタモイコロン由来の β -ガラクトシダーゼ2A、組換え品

Cat. No. NATE-1396

Lot. No. (See product label)

はじめに

○明

β -ガラクトシダーゼは、 β -ガラクトシドを単糖に加水分解する反応を触媒する加水分解酵素です。異なる β -ガラクトシダーゼの基質には、ガングリオンドGM1、ラクトシルセラミド、乳糖、およびさまざまな糖タンパク質が含まれます。

別名

β -ガラクトシダーゼ；ペータガル； β -ガル；EC 3.2.1.23；ラクターゼ； β -ラクターゼ；マキシラク；ハイドロラク； β -D-ラクターゼ；S 2107；ラクトザイム；トリラクターゼ； β -D-ガラクトナーゼ；オリザチム；スミクラット； β -D-ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

製品情報

種

バクテロイデス・テタイオタモイコロン

由来

大腸菌

形態

35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl₂、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール

EC番号

EC 3.2.1.23

CAS登録番号

9031-11-2

分子量

108 kDa

純度

>90% は SDS-PAGE による

濃度

1 mg/mL

最適pH

7

最適温度

37 °C

特異性

β -D-ガラクトシド

保管・発送情報

保存方法

この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。